## SDGs 宣言書

2023年3月28日 大南光学株式会社 代表取締役 丸橋良次

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA (計画-実行-評価-改善) サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

| (1)           | , prim (3/12)                               |   |  |
|---------------|---|---|--|
| カテゴリ          | テーマ   | 具体的な取組  | <br>  関連するゴール<br>  |
| 人権・労働         | 労働安全衛生<br>ダイバーシティ<br>健康経営                   | 多様性を尊重する企業風土を醸成し、社員がいきいきと働ける職場環境の整備に努めて参ります。  ● 職場安全パトロール 月1回実施  ● 高齢者・障碍者・外国人 雇用割合20%  ● 資格取得費の補助 随時  ● 定期健康診断の実施 年1回実施  | 3 FACELLE 4 MODIFIED AND A MODIFIED  |
| 環境            | 廃棄物の削減<br>電力の把握・削減<br>努力<br>サーキュラーエコノ<br>ミー | 省エネルギー経営の実践により環境負荷の低減に取組み、持続可能な社会の実現に貢献します。  ● 廃棄物の削減 2022年度比10%減  ● 電力量のモニタリングを通して、ピーク電力の抑制  ● ペーパーレス化の更なる推進  ● 資源利用の削減・再利用・再資源化を推進                                      | 7 shaf-shage 11 shows 12 ocale 12 ocale 20 ocale 13 sacche   |
| 内部管理・<br>組織体制 | 法令順守<br>情報セキュリティー<br>事業継続                   | コンプライアンスの徹底、ガバナンス体制の整備を進め、健全な事業運営に努めて参ります。 <ul><li>● 避難訓練、社員教育の実施 年1回</li><li>● 顧客情報の保護に関する方針、ルールの文章化、社員への周知の徹底</li><li>● 社員の労働安全衛生を高め、労災を起こさない会社を継続する (労災ゼロ継続)</li></ul> | 5 対 シングー 平在 日本   |
| 製品・<br>サービス   | 品質・安全性の確保<br>不具合発生時の対応                      | 高品質な製品の提供に努め、豊かで健全な社会の発展に貢献して参ります。  ● 高性能ガラス加工のプロ集団としての社員教育の実践  ● 不具合発生時にも原因究明を進め、同じ不具合を発生させることがないよう、クレームゼロを目指します   | 9 ************************************   |
| 地域貢献・<br>社会貢献 | 地域社会への貢献                                    | 地域の暮らしに根付いた中小企業として、地域から必要とされる会社を目指して参ります。  ● 地域コミュニティー活動への参画 年2回  ● 地域貢献活動 年2回  | 11 BARTONE 15 Notation 15 Nota |